

平成15年度公開講座案内

平成15年度セラミックス基盤工学研究センターの公開講座を以下の要領で開催します。

講座名称：新しい機能性セラミックスの開発と評価

概要：

21世紀の工業化社会では持続的な発展、天然資源の有効利用、循環型技術、環境に対する負荷の評価などのグローバルな課題が既に現実的な問題となっています。企業における生産活動においてもこれらの課題を無視することは不可能であり、もはや企業の存立を左右しかねない重要な問題と位置付けられるようになってきました。工業製品に要求される機能性についても環境調和性、環境改善機能、低環境負荷性、再利用性など従来ではあまり意識されてこなかった概念が必要となっています。セラミックスは人類が有史以前から利用してきた伝統的な材料技術であり、歴史に裏付けられた「環境に優しい技術」として最近特に注目されるようになってきました。一方、従来はセラミック材料を工業材料として評価する技術が未熟であったために、高付加価値化や生産性の向上が困難な場合も少なくなかったように思われます。現在は20世紀後半以降の情報技術の爆発的な進歩にも支えられて物質設計・プロセス設計・材料評価技術の分野で目覚ましい発展が進行しています。そこで、本年度は、セラミックス基盤工学研究センターが主要な課題として取り組んでいる新しい機能性セラミックス材料の開発、高い機能性を発現するための物質設計や製造プロセス設計、機能性および構造を評価するための新しい基盤的な技術をテーマとして、「新しい機能性セラミックスの開発と評価」と題した公開講座を開催します。本年度は当研究センターの教官のほかに、名古屋工業大学材料工学科、産業技術総合研究所、INAX 基礎研究所からも講師を招いています。また希望者に対しては、研究センターの各教官による詳しい研究内容の紹介や研究室の見学会なども計画しています。企業や試験研究機関の新人の方をはじめ、多くの方々の参加を歓迎いたします。

受講募集人数：50名

開講日：平成15年10月1日(水)～平成15年12月3日(水)の各水曜日、計10回開講

開講時間：18：00～20：00

講師：

鈴木 傑（名古屋工業大学セラミックス基盤工学研究センター教授）

高橋 実（名古屋工業大学セラミックス基盤工学研究センター教授）

太田敏孝（名古屋工業大学セラミックス基盤工学研究センター教授）

小澤正邦（名古屋工業大学セラミックス基盤工学研究センター助教授）

井田 隆（名古屋工業大学セラミックス基盤工学研究センター助教授）

藤 正督（名古屋工業大学セラミックス基盤工学研究センター助教授）

蔵島吉彦（名古屋工業大学セラミックス基盤工学研究センター客員教授、日本ガイシ環境センターセンター長）

福田功一郎（名古屋工業大学材料工学科助教授）

井須紀文（INAX 基礎研究所所長）

津越敬寿（産業技術総合研究所セラミックス研究部門主任研究員）

実施場所：セラミックス基盤工学研究センター講義室

実施責任者：井田 隆